

# きよさと 組合だより



No.355



## 秋小麦の収穫風景

令和元年度の麦刈り 7月26日より始動.....	2
フォトギャラリー.....	3
交通安全研修会・農作業安全講習会.....	3
でん粉工場創業安全祈願祭.....	3
夏季懇談会.....	4
秋まき小麦播種前講習会.....	4
くるるの社で対面販売.....	5
小学校食農教育活動.....	5
給油所店頭キャンペーン.....	5
ふるさと産業まつりに参加.....	6
清里町のうきょう年金友の会パークゴルフ大会.....	7
清里町のうきょう年金友の会ゲートボール大会.....	7
令和元年度JA清里町女性部視察研修.....	8
令和元年度フレッシュミニバス視察研修.....	9
JAカレッジ実習生.....	10
ちよつと一服 黒田正一さんの果樹栽培.....	10
理事会の経過をお知らせ致します.....	11
組合員状況.....	11

もくじ

2019年  
9  
令和元年

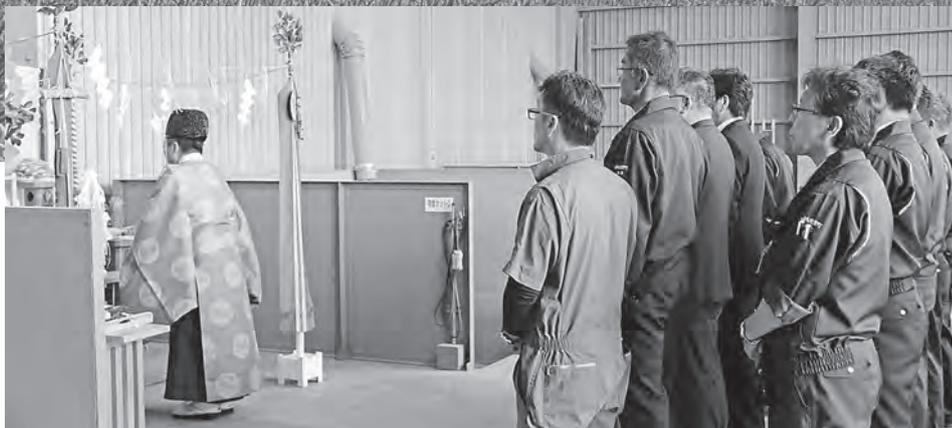
# 令和元年度の麦刈り 7月26日より始動



出動!

## 操業安全祈願祭

令和元年度の小麦刈取を前に、7月16日午前8時から神威麦作工場において操業安全祈願祭が執り行われました。



操業期間の無事故を祈る



炎天下での刈取作業



7月23日にコンバインが各集団に引き渡されました

## 受入報告

麦作工場は7月26日より稼働、例年に比べても早い動き出しとなり、秋小麦・春小麦で合わせて20日間の日程で受入が行われました。本年度の整粒率は「きたほなみ」では昨年を大きく上回り、乾麦重量も大変好成績となりました。「春よ恋」では昨年の整粒率を下回ったものの、反収で昨年を上回る結果となりました。現在、最大限の製品確保に努めるため、米麦改良協会やホクレンとの連携を密にし、ながら調製作業を進めているところです。



忙しく往來する搬入トラック

## ～フォトギャラリー～



3集団 伊藤清市氏 馬鈴しょ収穫



江南三区採種組合 そば収穫

春小麦は8月6日より刈り取りスタート



### 受入情報報告

	きたほなみ	春よ恋
乾麦反収	13.20 俵	9.80 俵
整粒率	94.8%	87.5%
製品推定反収	12.51 俵	8.57 俵
受入期間	7月26日～8月4日 (内8日)	8月6日～8月14日 (内6日)
種子麦乾麦反収 (清里分)	13.92 俵	10.70 俵

7月23日、JA2階会議室にて交通安全研修会が開催されました。開催にあたり、三上専務より「麦の刈取時期にはコンバイン等の大型機械も公道を走らせてもらっているが、交通ルール遵守で運行を心がけていただきたい。地域の理解と協力の中、作業を進めてほしい。」との挨拶がなされました。研修会では、今年度の管内における交通事故状況の概略にはじまり、事故被害軽減のためのシートベルト着用の啓蒙、飲酒運転根絶に向けた取組み、コンバイン操業（農作業）中に多い事故の状況や防止策が紹介されました。

引き続き、農作業安全講習会が実施され、ホクレン農機燃料自動車部農業機械課を講師にお呼びして農作業事故の発生状況や防止策についての説明がなされました。対応・対処についても丁寧な解説がされ、繁忙期に向けて有意義な研修会となりました。

交通安全研修会・農作業安全講習会

いつもの場所、いつもの時間

常に起こりえる事故への注意を！



たくさんの組合員さんにご参加いただきました。

\*1人作業の場合には発見者・救助者なしの事故が多くあります。作業前には家族・仲間にも場と帰宅時間を伝えるよう心がけ、農作業事故の対策を！

## でん粉工場操業安全祈願祭

### 無事故・安全操業を願う



8月29日、令和元年度のでん粉工場操業安全祈願祭が執り行われました。石井組合長からは、「本年は、干ばつの影響を受けた畑が散見され、麦刈りの頃から莖葉が枯れている畑もあった。でん粉はこの数年ユーザー需要が高まっており、異常気象で生産も減少する中、当JAにおいても清里の主力の一品ということもあり、少しでも多く生産をして参りたいところである。本年度も労災等無く、安定した操業に努めていただきたい。」と挨拶されました。

今年の原料受入は9月1日より開始され、現在も工場操業が行われています。でん原馬鈴薯作付面積は1,976haで反収を72俵と見込み、ライマン価は工場で実施の登熟調査等を参考に推定し、

20%としました。これらの数値から、澱粉予定数量は約78万袋が製造できる見通しとなり、順調に磨砕が進めば約75日間の操業となる予定です。



## ■夏季懇談会

### 麦作事業・次期年計 ：組合員の意見請う

令和元年度の麦作操業を目前に、7月20日、JA夏季懇談会をJA 2階会議室において開催しました。懇談は、「令和元年度の麦作事業の取扱いについて」「暫定」令和2年度主要作物指標面積の設定について「オホーツク管内系統でん粉工場再編に向けた今後の取り進めについて」「生産者拠出を伴う砂糖の消費拡大に向けたJAGグループ北海道の取組みについて」「第10期総合5ヶ年計画の素案について」行われました。

麦作関係では、縮萎縮病への対応処についてや搬入時期の決定事項周知、コンバイン運行に対する質疑・意見・要望が挙がりました。また、第10期総合5ヶ年計画に関しては、素案への質疑の他、青果物生産に関する将来の方向性や職員の居住環境等について意見がなされました。

その他の議案では、GAPの取組みに対する質問・意見、講習会の開催要望等が発言され、全日程を終了しました。

## ■秋まき小麦播種前講習会

### 高品質・多収栽培に向けて

9月6日、改良普及センターの笹原氏を講師に、秋まき小麦播種前講習会がJA清里町2階会議室にて開催されました。

講習会では、令和元産の秋まき小麦について播種直後の気象や生育経過から振り返り、病害（縮萎縮病・赤さび病・立枯病）、過繁茂要因、播種量といった観点から話がなされ、令和2年産に向けては、平年値を意識した播種作業をしてほしいとの注意がありました。また、播種前の準備として土壌pH・物理性の改善、適期・適量・適正深度播種が呼びかけられ、遅れ穂低減に向けた栽培技術の指導も行われました。質疑等は特に無く、講習会は終了しました。



## くるるの杜で対面販売

### 今年も清里切麦と長いもを対面販売

7月20日と21日の2日間にわたり、ホクレンくるるの杜にて清里切麦（生うどん・生ひやむぎ・ざるラーメン・やきそばバーベキュー味・やきそばガーリックバター味）と長いもの対面試食販売を行って参りました。生ひやむぎとやきそば2種類、長いもの試食を実施し、切麦各種が200袋以上、長いものが1本売りで300本以上を販売致しました。

今回は、切麦・長いも共に「いつも買っています」「おいしいのはよく知っていますよ」と、清里町の商品として認識して購入していかれるお客様や、前回の対面販売でブースに来てくださったお客様もおり、「清里町の」長いも「清里町の」切麦（麺類）のリピーターが確実に付いてきていることと認知度が年々高くなっていることがよく感じられました。

## 清里の特産品を宣伝



ネットショoppでの取り扱いも始まり、今後北海道清里町とJA清里町の知名度向上に向け、イベントやPRの取組みを進めて参りたいところであります。

## 小学校食農教育活動

### 『清小楽しいキッズスクール農園』花咲くイモの中間観察会

7月17日、清里町農協青年部の畑にて食農教育活動『清小楽しいキッズスクール農園』の第2回目の中間観察会が実施されました。清里小学校3年生の生徒たちが移動のバスから降りて早々に「あ！花が咲いてる！」と声が上ががり、6月18日の観察会では見られなかった馬鈴しょの花が咲き誇る中での授業となりました。

畑に入る前には、恒例の『長靴洗い』を行い、青年部から靴底を洗う理由を聞かれた生徒は「虫を畑に入れないようにしないといけないから」と答えることができました。生徒たちが畑に入った後は開花期の説明を受けてから馬鈴しょのスケッチを行いました。今回のスケッチでは、生徒たちは花の色や形を良く観察して描くことができていました。



終盤には青年部圃場内の春小麦についての説明もなされ、生徒たちに学習していただきました。次回は、今年度の畑での活動最終回、収穫となります。小学生たちの馬鈴しょの出来が気になるところです。

### ●給油所店頭キャンペーン● 日頃のご愛顧に感謝を込めて

清里給油所と札弦給油所にて、8月23日の1日限定『夏の謝恩キャンペーン』が実施されました。平素より、ホクレン給油所をご愛顧いただいている皆様への感謝と店頭業務活性化をねらい、ガソリン・軽油を店頭表示価格から5円/ℓ引きで提供させていただきます。今回は、雨が降る中多くの方にご来店頂き、ガソリン・軽油合わせて15,550ℓと、昨年の同キャンペーン実績を上回る実績を得ることができました。今後も、お客様に喜んで頂けるサービスを心がけて参りますので、変わらぬご愛顧の程よろしくお願ひ致します。



# ふるさと産業まつりに参加

味に満足、おなかに至福。

9月1日、第40回ふるさと産業まつりが、清里町モト工力広場にて開催されました。

当JAからは、酪農組合（牛乳無料配布）、和牛生産改良組合（清里産和牛販売）、長芋生産組合（長芋試食販売）、JA女性部（でん粉団子販売）、JA青年部（農産物・やきそば・わたあめ販売）を行いました。また、今年もJA佐野には梨の販売に駆けつけていただき、毎年恒例の長蛇の列で大盛況となりました。



8月31日 前夜祭  
じゃがいも踊り



JA佐野の梨は早々に完売。“梨行列”は今年も圧巻でした。



牛乳無料配布も大人から子どもまで、たくさんの方にお越しいただきました。



長いも生産組合は、高品質の格安長いもを買い求めるお客さんでいっぱい！



青年部は今回からやきそばと綿あめの販売も実施。綿あめはやはりちびっ子人気があります。



清里町のイベントと言ったらでんぷん団子！女性部テント前の行列も毎年恒例です。



和牛生産改良組合のブース裏から漂う、炭焼き和牛の魅惑の香り…



## 清里町のうきょう年金友の会 パークゴルフ大会

### 練習の成果を発揮 巧みな技術が光る



ねらってねらって…

7月23日、清里町のうきょう年金友の会(居城勝四郎会長)は緑ヶ丘公園において、令和元年度夏季レクレーション第1弾「パークゴルフ大会」を開催しました。当日は風が強かったものの、夏らしい晴天の中での開催となり、パークゴルフで気持ちの良い汗を流すことができました。今年には64歳から88歳までの71名が参加し、会員の皆さんの巧みなプレーが繰り広げられました。18組のチームがそれぞれのスタートホールからゲームを始め、会話を



まぶしい陽射しの中でのパークゴルフ

楽しみながらプレーされており、親睦を深めながら日頃の練習の成果を発揮しようと皆さんの意気込みが感じられました。終了後には緑清荘にて懇親会が開催され、成績発表と表彰を行い、大いに盛り上がりました。

#### 優勝

男性部門 岡本年行さん 43打数  
女性部門 長尾陽子さん 47打数

#### 準優勝

男性部門 牧野 俊さん 48打数  
女性部門 谷澤千工子さん 48打数

#### 3位

男性部門 高見 茂さん 48打数  
女性部門 近藤八重子さん 51打数

(同打数の場合は年齢により順位を決めています。)

## 清里町のうきょう年金友の会 ゲートボール大会

### 和気藹々、 怪我無く運動



8月21日、清里町のうきょう年金友の会(居城勝四郎会長)は清里町室内ゲートボール場にて令和元年度夏季レクレーション第2弾「ゲートボール大会」を開催しました。参加者20名で4チームのトーナメント方式で競技を行いました。参加者には初心者も多く、今



回初めてやるので、楽しみです。」と各チームの主将やチームメイトからルールを教えてもらいながら、競技を行いました。「1年振りだから上手くできるかしら。」と話される方もいましたが、皆さん上手にプレーされていました。ゲートボールで心地良い汗を流した後は、緑清荘にて懇親会が賑やかに催されました。

#### ●結果は次のとおりでした。

優勝 加藤チーム  
準優勝 長尾チーム  
3位 平岡チーム  
4位 宇佐美チーム

初めての人も  
教えてもらいながら  
プレー





# 施設視察で見聞広める



7月3日～4日にJA清里町女性部（前中房枝部長）は旭川方面で視察研修を実施しました。（参加者 部員 55名 事務局 1名）

## \*壺屋「き花の杜」

7月4日、一箇所目の視察は、旭川の菓子メーカー壺屋にて行いました。お菓子を作る工程や箱詰め等を支配人の説明を受けながら見学させていただきました。また、施設内には銘菓「き花」の他、おかしやスイーツも販売しており、カフェには約1万冊の本とくつろげるスペースや子どもが遊んでいる姿が見える工夫のされたキッズスペースがありました。充実した施設に部員も満足そうにしており、次に来ることがあればき花の手作り体験もしてみたいね、と好評でした。

## \*JA上川中央・圃場視察

同日、二箇所目の研修として、JA上川中央営農販売課川上係長より愛別のきのことについて説明を受けた後、近郊の圃場視察を行いました。「農事組合法人ヒット」と「農事組合法人タッグ」の二箇所を視察し、きのこ類の栽培管理方法や売り上げ等の説明を受けました。部員は説明を聞き、「きのこへの愛情が良く伝わってきた」と、同じ生産者として感慨深いも

のを感じた様子でした。

7月3日の昼食は、アートホテル旭川「スカイテラスMINOR」にて旭川市街を眺めながら優雅なひと時を過ごし、午後からは美瑛の「青い池」「ぜるぶの丘・亜土夢の丘」と名所を巡って景色を楽しみました。

各々が貴重な体験を通じて部員での交流を深め、家事や子育て、仕事から解放されて充実した2日間を過ごしました。



きのこ生産者の話に耳を傾ける参加者

令和元年度 フレッシュミズ視察研修

## 新鮮な体験を通して交流深める



7月17日から7月18日の2日間、JA清里町フレッシュミズ部（岩崎美和部長）は北見方面で視察研修を実施しました。

### ・オホーツクビーンスターファクトリー

（参加者 部員27名 事務局1名）

7月17日、研修一箇所目の視察先であるオホーツクビーンスターファクトリーでは、オホーツク農業協同組合連合会農産事業部清水部長より、施設が竣工されるまでの経緯説明を受け、天野課長より、受入れを行っている豆の品種紹介、工場を見学しながら製品になるまでの流れの説明を受けました。製品の紙袋は、パレットに積まれた時に側面を見て豆の種類が判断できるよう色分けされており、デザインは50年後を見据えた斬新でオシャレなもので、部員からも好評でした。

また、清水部長によると、組合員さんに3作だけでなく豆類も作るようにと願いますと、「奥さんが良いと言ってくれないと作れない」と返事をされるそうで、部員からは笑いが起こりました。「操業時期にも見学したい」と意欲的な声も挙がりました。

### ・スポーツ交流会

7月17日の午後からは、親睦を深めるスポーツ交流会としてポリング大会が催されました。体を動かしながら、フレッシュミズ活動や仕事・子育てについて等、和気藹々と沢山の話題で交流すること

ができました。

### ・農業法人(有)香遊生活

（参加者 部員17名 事務局1名）

7月18日には、(有)香遊生活にて研修を行いました。(有)香遊生活では、栽培しているハーブを使ったハーブティーや保湿クリームの製造販売、カフェ経営を行っており、今回はオーナーの船山さんから説明を受けながら、砂糖漬けの体験を行いました。素材に使った花びらは、沢山の種類があり色とりどりで、部員は和気藹々と会話を楽しみながら、目にも楽しい作業となりました。

体験活動や研修内での意見交換を通じて、普段接する機会の少ない他支部とも親睦を深めることのできた研修となりました。



# 各課巡っての実習体験

8月19日～9月6日の日程で、JAカレッジ本科生の実習生2名を受け入れました。

実習では、農協の事業・概況の説明を受け、各部署で収量調査や資材配達等の業務を体験しました。2名は、最初は緊張した面持ちで実習に挑んでいましたが、終盤には笑顔も見られるようになり、有意義な実習が行えた様子で無事に全日程を終了しました。



**氏名** 福井 碧斗  
**出身地** 網走市

**感想** 3週間と短い期間でしたが、全ての部署を回り、多くの経験をさせていただきました。農畜産課での土壌採集作業では、農協職員以外の方とも関わることができ、多くのことを学びました。



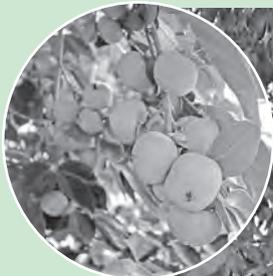
**氏名** 佐藤 来紀  
**出身地** 網走市

**感想** 3週間の実習で各部署を回り、実習でしか経験できない貴重な体験をさせていただきました。とても勉強になりました。

実習の中で、燃料自動車課のガソリンスタンドで実際にお客さんの対応をした際、「頑張れよ」等の声をかけていただいたことも印象に残りました。

## 黒田 正一さんの果樹栽培

ちょっと一服



組合員OBの黒田正一さんは、自宅敷地内にて趣味の果樹栽培を行っています。写真の取材をさせていただいた9月3日頃は、ちょうど桃の収穫時期。「朝から(ケース)3つも収穫した」と見事な桃を見せてくださいました。桃以外にも、りんご、プラム、プルーン等々：珍しい柿の木もあり、収穫を待つ果実がたわわに実っていました。「柿は最初全然実が付かなくて、詳しい人に剪定を習ってやっと実が生るようになったんだよ。」おいしいものを作るには、手間と努力が必要ということですね。

農家現役引退後、趣味に打ち込む黒田さん。何か目的をもち続けることが、活力の源のようです。

(平成30年度実績)  
**JAへ100%就職**

**令和2年度 第2回学生募集**

大学・短大・専門学校・高校生大歓迎

- 定員60名 ●男女共学 ●1カ年、全寮制
- 大学卒及び見込、短大・専門学校卒及び見込、高校卒及び見込
- 満24歳未満(平成31年4月1日現在)
- 試験日：12月13日・14日
- 願書受付：10月1日～11月18日消印有効
- 学校見学もできます

お問い合わせ・資料請求

JAグループ職員養成校

**JAカレッジ**

一般財団法人 北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1

☎0120-918-417 JAカレッジ 

# 理事会の経過を お知らせ致します



## 第7回

7月16日

### 付議事項

- 議案第1号 令和元年度農産物および特用作物等作況調査の実施について
- 議案第2号 (暫定) 令和2年度主要作物指標面積の設定について
- 議案第3号 夏季懇談会の開催と懇談事項について

### 協議事項

- 1. 第10期総合5ヶ年計画の素案について

### 報告事項

- 1. 畑作・青果をめぐる情勢と対応について

- 2. 畑作・青果対策の確立に関する政策提案について
- 3. 令和元年度固定資産取得に係る価格交渉結果について
- 4. 令和元年度麦作センター自主検定委員の選任結果について
- 5. 令和元年度小麦の品位係数の考え方について
- 6. 小麦萎縮病発生に伴うコンバイン運行について
- 7. マネロンガイドラインとのギャップ分析結果および当該差異の解消策にかかると
- 8. 総合的リスク管理の状況報告について
- 9. JAバンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち、全中および農林中金が定める事項の報告について
- 10. JAバンク基本方針に基づく「体制整備モニターリング報告」について
- 11. 長期共済一斉推進の結果について
- 12. 寄付金の支出について
- 13. JA清里町地域農業応援団活動要領の制定について
- 14. 内部監査の実施結果について
- 15. 平成30年度事業における管内各JAの組合員資本等の比較およびJAの推移について

## 第8回

8月23日

### 付議事項

- 議案第1号 令和元年度でん粉原料用馬鈴しょ加工取扱要領および共計でん粉融資単価の設定について
- 議案第2号 令和元年度でん菜立会人の選任について
- 議案第3号 夏季懇談会の意見集約について
- 議案第4号 臨時懇談会の意見集約について
- 議案第5号 給油所取扱予防規程の一部改正について

### 報告事項

- 1. 令和元年度清里町農業振興資金貸付申請について(2回目)
- 2. 令和元年度種子馬鈴しょ生産計画について
- 3. 平成30年度産玉葱の本精算について
- 4. 令和元年度でん粉工場安全操業祈願祭の開催について
- 5. 麦作センター操業の中間報告について
- 6. 反社会的勢力認定結果について
- 7. 令和元年度JA共済コンプライアンス点検結果について
- 8. 北米BB肥料事業等海外現地

- 研修の参加について
- 9. 経営定期点検(7月期)の実施結果について
- 10. 不祥事未然防止にかかると
- 11. 各連合会決算状況について
- 12. 各連合会の配当金の内容について
- 13. 第40回ふるさと産業祭り前夜祭「清里じゃがいも踊り」の参加について

## 組合員状況

(令和元年9月1日現在)

### ■組合員数

(前回報告より)

正組合員 (個人)	219名	(変動なし)
〃 (法人)	13法人	(変動なし)
准組合員 (個人)	1,315名	(変動なし)
〃 (法人)	0法人	(変動なし)
〃 (団体)	20団体	(変動なし)
(合計)	1,567	



実行：農協農業協同組合  
北海道農協連合会  
JA北海道中央会  
JA北見市  
TEL 0157-23-9090



オホーツク農協  
青年部協議会  
主催

オホーツク  
農業を

食べよう! 学ぼう! 体験しよう!

# オホーツク農業祭

2019

2019 10/12(土) サンドーム北見

10:00▶14:00 北見市東三輪5丁目1-10 TEL (0157) 23-9090

毎年大好評  
オホーツク産  
地域特産物が当たる  
大抽選会!!

楽しく参加で景品GET!!

農業が分かる  
スタンプラリー!  
食育クイズ大会!

お子さま  
限定

農産物詰め放題!  
バター作り体験!

## ステージイベント

### TIME SCHEDULE

- 10:00 開会セレモニー
- 10:15 各ブース紹介
- 12:00 藤高校ダンス発表
- 12:30 食育クイズ大会
- 13:15 大抽選会
- 14:00 閉会セレモニー

- ★トラクター試乗体験!
- ★おもしろい農業の話!
- ★全国コロッケフェスティバル優勝!
- ★タマゴ回の限定発売
- ★障がい者ブース!
- ★牧草ロールの展示!

親子で楽しい  
イベントが他にも  
たくさん!!

オホーツク産小麦を使った  
250円限定

うどん

オホーツクで採れた南瓜を使った

南瓜ポタージュ

地元野菜をふんだんに使った  
250円限定

カレーライス

オホーツク産農畜産物



■主催・運営：オホーツク農協青年部協議会 ■後援：オホーツク農協組合長会・オホーツクJA女性部協議会  
■問合せ先：オホーツク農協青年部協議会 (JA北海道中央会北見支所内)  
住所：北見市とん田東町617番地 電話：0157-23-6151

LINEスタンプ  
販売中!!  
JAオホーツク青年部

